

■月間の主な動き

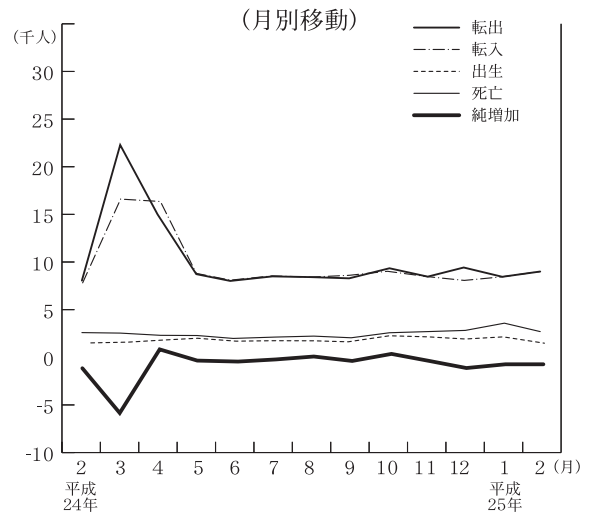
月間の主な動き

■人口（25年3月1日現在）

2月の概況

推計人口 2,941,109人（対前月 △1,483人）
 （男 1,466,523人，女 1,474,586人）
 〈内訳〉 自然動態 △963人
 （出生 1,717人，死亡 2,680人）
 社会動態 △520人
 （転入 7,433人，転出 7,953人）
 世帯数 1,109,357世帯（対前月 105世帯）

人口



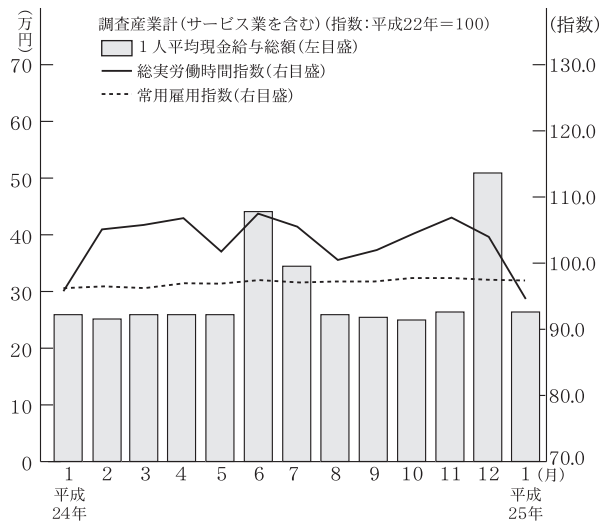
■賃金・労働時間・雇用（25年1月）

現金給与総額 266,819円
 （対前年同月比（名目賃金指数）1.2%）
 きまって支給する給与 250,570円
 （対前年同月比（名目賃金指数）△0.6%）
 特別に支払われた給与 16,249円

総実労働時間 137.9時間
 （対前年同月比（労働時間指数）△1.6%）
 所定内労働時間 125.0時間
 （対前年同月比（労働時間指数）△1.8%）
 所定外労働時間 12.9時間
 （対前年同月比（労働時間指数）0.8%）

※ 事業所規模 5人以上

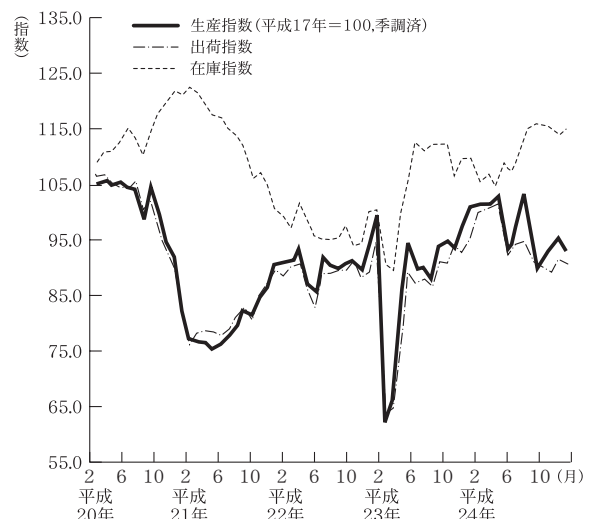
賃金・労働時間・雇用



■鉱工業指数（25年1月）（季調済，H17年=100）

生産 89.7（前月比(季調済)▲4.7%，前年同月比(原指数)▲5.9%）
 上昇…鉄鋼業，食料品・たばこ工業等
 低下…電気機械工業，化学工業，電子部品・デバイス工業等
 出荷 87.9（前月比(季調済)▲3.0%，前年同月比(原指数)▲3.4%）
 上昇…鉄鋼業，食料品・たばこ工業等
 低下…電気機械工業，化学工業，石油・石炭製品工業等
 在庫 114.7（前月比(季調済)2.0%，前年同月比(原指数)7.0%）
 上昇…窯業・土石製品工業，一般機械工業等
 低下…非鉄金属工業，食料品・たばこ工業，金属製品工業等

鉱工業指数〈生産・出荷・在庫〉



■月間の主な動き

■消費者物価指数 (25年 2月) (県平均, H22=100)

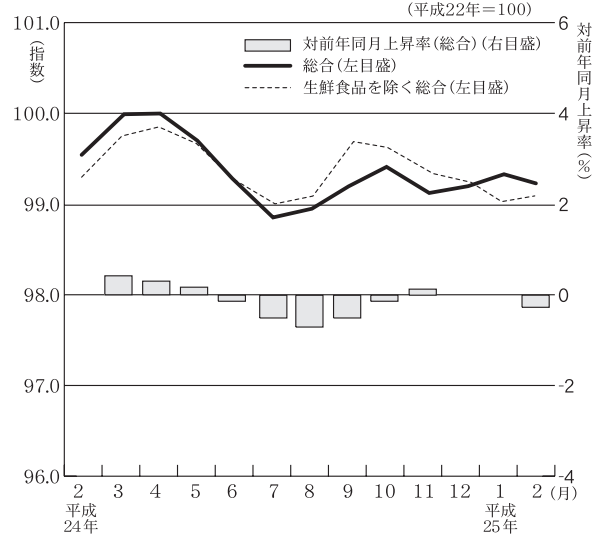
総合 99.2 (前月比 $\Delta 0.2\%$, 前年同月比 $\Delta 0.3\%$)
 前月比で上昇した項目… 教養娯楽用耐久財(電子辞書), 他の光熱(灯油), 自動車等関係費(ガソリン), 家庭用耐久財(電気冷蔵庫), 飲料(茶飲料)など
 前月比で下落した項目… 生鮮野菜(ブロッコリー), 生鮮魚介(いわし), 生鮮果物(グレープフルーツ), シャツ・セーター・下着類(子供Tシャツ(長袖)), 衣料(婦人上着など)
 前年同月比で上昇した項目… 他の光熱(灯油), 電気代, 教科書・学習参考教材(教科書), 自動車等関係費(ガソリン), 穀類(国産米(コシヒカリを除く))など
 前年同月比で下落した項目… 教養娯楽用耐久財(ビデオカメラ), 生鮮果物(りんご(ふじ)), 家庭用耐久財(電気カーペット), 生鮮魚介(ほたて貝), 生鮮野菜(ほうれんそう)など

生鮮食品を除く総合 99.1 (前月比0.2%, 前年同月比 $\Delta 0.1\%$)

■費目別指数 (H22=100)

区分	指数	上昇率 (%)		区分	指数	上昇率 (%)	
		対前月	対前年同月			対前月	対前年同月
総合	99.2	$\Delta 0.2$	$\Delta 0.3$	保健医療	98.6	0.0	$\Delta 0.1$
食料	98.9	$\Delta 1.4$	$\Delta 1.5$	交通通信	102.9	1.0	1.9
住居	97.4	0.1	$\Delta 0.4$	教育	97.6	0.0	0.2
光熱・水道	112.4	$\Delta 0.1$	5.5	教養娯楽	90.8	0.4	$\Delta 3.3$
家具・家事用品	94.1	0.3	$\Delta 3.7$	諸雑費	104.0	0.1	$\Delta 0.2$
被服及び履物	98.3	$\Delta 1.5$	$\Delta 0.5$	生鮮食品を除く総合	99.1	0.2	$\Delta 0.1$

消費者物価指数



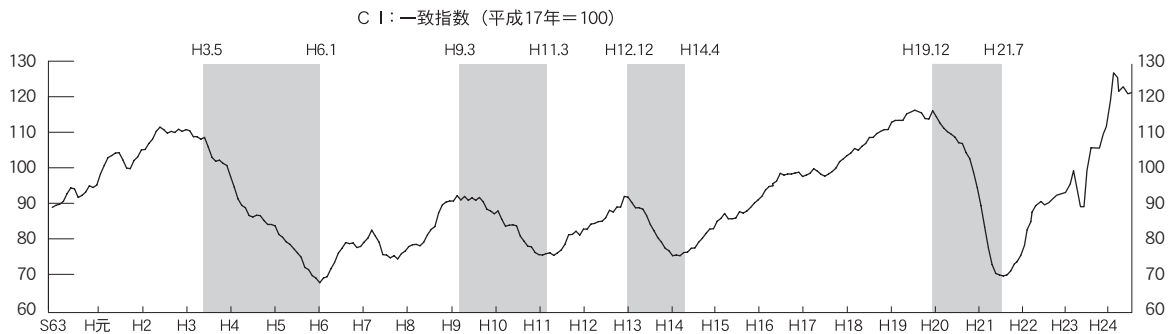
■景気動向指数 (25年 1月) (平成17年=100)

《CI (コンジット・インデックス)》

先行指数 118.6 対前月比 0.8%低下 対前年同月比 5.0%低下
 一致指数 108.6 対前月比 3.7%低下 対前年同月比 4.0%低下
 遅行指数 106.9 対前月比 4.5%上昇 対前年同月比 7.3%上昇

先行指数は前月比で0.8%低下し、3か月ぶりの低下となりました。一方、前年同月比では5.0%低下しました。先行指数の移動平均値をみると、3か月後方移動平均は118.9となり2か月連続で上昇し、7か月後方移動平均は118.3となり6か月連続の低下となりました。
 一致指数は前月比で3.7%低下し、3か月ぶりの低下となりました。一方、前年同月比では4.0%低下しました。一致指数の移動平均値をみると、3か月後方移動平均は110.4となり4か月ぶりに上昇し、7か月後方移動平均は112.0となり5か月連続の低下となりました。
 遅行指数は前月比で4.5%上昇し、3か月連続の上昇となりました。一方、前年同月比では7.3%上昇しました。遅行指数の移動平均値をみると、3か月後方移動平均は103.6となり2か月連続で上昇し、7か月後方移動平均は103.0となり9か月連続の上昇となりました。

茨城県景気動向指数 (CI一致指数, 3か月後方移動平均グラフ)



※グラフ中の■は景気後退期を示す。

《景気動向指数 (DI)》

先行指数 85.7% 3か月連続で50%を上回りました。
 一致指数 57.1% 9か月ぶりに50%を上回りました。
 遅行指数 57.1% 2か月連続で50%を上回りました。

石油等県内平均価格

